

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成26年1月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成26年1月6日～平成26年1月31日 89 件
(うち、放射性物質関連 3 件)

(2) 内訳

項目	件数	主な内容
① 食品安全委員会関係	6 件	
委員会	2 件	ハザード情報(1 件)、モニター募集(1 件)
リスクコミュニケーション	4 件	用語集(1 件)、ホームページ(2 件)、講師派遣(1 件)
基本法	0 件	
② 食品健康影響評価関係	26 件	
評価全般	1 件	ADI(1 件)
化学物質系	18 件	馬拉チオン(9 件)、ネオニコチノイド(2 件)、食品添加物(3 件)、器具・容器包装(シリコン 3 件)、ヒ素(1 件)
生物系	2 件	かび毒・自然毒(1 件)、微生物・ウイルス(1 件)
新食品	2 件	特保(大豆イソフラボン 2 件)
BSE	3 件	異常プリオン(3 件)
③ 食品一般(リスク管理等)関係	54 件	
化学物質系	7 件	汚染物質(3 件)、食品添加物(2 件)、農薬(2 件)、
生物系	2 件	微生物・ウイルス(1 件)、寄生虫(1 件)
新食品	3 件	健康食品(2 件)、遺伝子組換え食品(1 件)
プリオン	0 件	
衛生関係	33 件	安全性(7 件)、ノロウイルス(6 件)、輸入食品(5 件)、衛生管理(4 件)、検査(3 件)、品質(3 件)、異物混入(2 件)、栄養(2 件)、冷凍食品(1 件)
食品表示関係	5 件	偽装表示(1 件)、添加物表示(1 件)、アレルギー表示(1 件)、JAS法(1 件)、製造年月日(1 件)
その他	4 件	放射性物質(3 件) 他
④ その他	3 件	消費者庁(2 件)、ペットフード(1 件)

(参考) 問い合わせ件数推移

H25 年												H26 年
1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
57	61	66	96	64	60	61	75	42	70	51	49	89

(3) 主な質問とその回答

○食品健康影響評価関係

【化学物質】

・妊娠が分かってから1か月半の間、アクリフーズの回収対象となっている冷凍食品のピザ等を頻繁に食べていた。つわりで嘔吐が続いたがマラチオンの影響もあるのではと心配になった。

新聞等で情報が飛び交う中、胎児に影響がないかとても不安である。マラチオンによる影響は実際どのようなものがあるのか。

⇒ マラチオンについては、食品安全委員会のホームページでも情報を提供しており、その中では JMPR (FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議) の評価として、一日摂取許容量 (ヒトが一生食べ続けても健康に悪影響が生じないと推定される量) として 0.3mg/kg 体重/日、急性参照用量 (24 時間またはそれより短時間に摂取しても健康に悪影響が生じないと推定される量) として 2mg/kg 体重/日と定めている。

マラチオンによる中毒症状としては、軽症の場合、吐き気や嘔吐、下痢などの症状が見られるが、食べた量や回数によって症状の出方が異なると思われるので、調子の悪い状態が続くようであれば速やかに医療機関を受診していただきたい。

○食品一般関係

【衛生関係】

・嘔吐、下痢をして高熱が出て、検便でノロウイルスに感染していたことがわかった。食品関係に勤めているのだが、仕事に早くでなければならぬので、できるだけ早くノロウイルスを体外に排出したいのだが、良い方法はないか。

⇒ ノロウイルスを早く体外に出す方法については情報が無い。ノロウイルスに感染すると、長い場合には1か月もウイルスを排出するといわれている。手洗い消毒を慎重にさせていただくことがノロウイルスに感染しないための対策となる。出社の是非については会社とよく相談して判断していただきたい。